

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(有)まはえ	代表者	横山源太	法人・事業所の特徴	サービス付き高齢者向け住宅の中に小規模多機能型居宅介護と、訪問介護事業所を併設しており、ご利用者様の状態に合わせてサービス内容を選択することができる。
事業所名	まはえ瀬名花壇	管理者	森竹典子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	1人	1人	1人	1人	0人	5人	0人	9人

項目	前回R5.3月の改善計画	前回R5.3月の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回R6.3月の改善計画
A. 事業所自己評の確認	地域との関わりの重要性を職員が理解し実行する	関わり重要性を理解できたが実行には至らなかった	もっと職員にわかりやすい具体的な行動計画が必要ではないか	職員全員が地域と関わりを持てるよう勤務配置を行う
B. 事業所のしつらえ・環境	気持ちよく利用して頂けるよう施設内外の衛生面に気を配る	定時での施設内の消毒、外回りの草取り清掃を行った	気持ちよく利用できている	感染対策を講じながら明るい窓口となるよう受付に花を生ける
C. 事業所と地域のかかわり	施設の花壇を地域の方々に楽しんで頂き交流の場となるよう手入れを行う。	春から夏の終わりにかけては色とりどりの花を咲かせることが出来たが冬の時期は寂しい花壇になってしまった	明るい花壇にしてほしい	施設の花壇を地域の方々に楽しんで頂けるよう手入れを行う
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域の商店、公園等に出かけ多くの方とコミュニケーションを図る	スーパーマーケット、地域自治会館へ行事参加に出掛けることが出来た	気候の良い日にはもっと外出できると良い	レクリエーションに変化を付け、外出の機会を持つ
E. 運営推進会議を活かした取組み	限られた時間ではあるが、参加者からの意見、地域の情報を聞くようにする	参加者から毎回たくさんのご意見、情報を聞くことができた	発言のあった意見にはその後の対応を教えてほしい	ご意見に対して次回の会議に何かしら回答を行う
F. 事業所の防災・災害対策	災害時、地域の方々の避難所となるよう周知、準備を行う	地域交流室を避難所として準備しているが周知は弱い	避難所となればありがたい	災害時の案内用看板の作成、地域へ周知を行う